

## 加陽水辺公園周辺のこれまでの活動について

### 1. これまでの活動について

市立加陽水辺公園は、「交流館」や「湿地ふれあい広場」からなり、人と自然の共生を象徴する新たな拠点として、2017年6月に開園した施設です。現在は市が直轄で運営し、維持管理や普及啓発に関する業務を地域コミュニティ組織に委託しています。また、地域コミュニティ組織による「朝市」が週に一度開催される等、地域との関わりが深く、今後も地域と連携していくことが求められます。

公園には、国土交通省の自然再生事業によって整備された加陽湿地や、地域のシンボルである大市山・大師山が隣接しており、地域の自然資源を活用した取組みが行われています。加陽湿地は、2018年10月に、国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地「円山川下流域・周辺水田」に拡張登録されたエリアでもあります。

### 2. これまでの活動 ※ 〈 〉内は主催者

国、市、NPO、地域等の多様な主体が関わり、自然環境の保全と環境教育に関する活動を中心に行っています。

#### (1) 環境教育

- ・地元の小学校と連携した問診型モニタリング調査〈国交省〉
- ・コウノトリ KIDS クラブ<sup>※1</sup>「植物観察」、「冬鳥観察」、「生きもの調査」〈豊岡市〉
- ・フィールド実習「野鳥観察」〈地元の高等学校〉

※1 コウノトリ KIDS クラブ

市内在住の小学4-6年生が集まり、コウノトリや豊岡の自然について学ぶサークル活動

#### (2) 自然体験イベント

- ・豊岡市子どもの野生復帰<sup>※2</sup>プログラム「バンブーチャレンジ」〈豊岡市 (Next Green 但馬)〉
- ・フジバカマの保護・育成〈コミュニティなかすじ〉
- ・ホタル観察会〈コミュニティなかすじ〉
- ・カブトムシ・クワガタ探検隊〈コミュニティなかすじ〉

※2 豊岡市子どもの野生復帰

次世代を担う豊岡の子どもたちの育成のために実施している、自然体験活動による体験事業

#### (3) CSR 活動

- ・湿地保全活動（外来種駆除等）〈KDDI 株式会社〉

#### (4) その他

- ・朝市（野菜販売等）〈コミュニティなかすじ〉
- ・加陽湿地まつり（加陽地区）
- ・大学、研究機関、行政等の視察・実習受入など